臨床での動き方が確実に身に付く!



R-278

人工呼吸器患者の早期離床

2週間見逃し 受講期間あり

シチュエーション別のモード・設定編

※永久保存版 PDF スライド付

日 時82025年2月19日(水) 19:00~21:00

会場8インターネット生中継セミナー

講 師 8 片岡 惇 先生 (練馬光が丘病院)

対象8医師・看護師・PT・OT・ST(左記以外でも受講可)

受講料 8 会員5,400円(税込) 一般 6,400円(税込)







「人工呼吸器が付いていても離床が大事!」といわれても、 実際の動き方がワカラナイ…と悩んでいませんか?

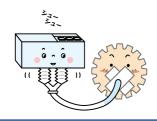
人工呼吸器がついた患者さんでも、早期のケア・離床が重要で、その理論や知識はわかっているけれど、いざ人工呼吸器の患者さんを目の前にすると、「どう動けばいいの?」と悩んでいませんか? 基本的なモードの知識だけでは対応できない、離床時の呼吸状態悪化、ウィーニング困難例、重症呼吸不全など、臨床で"困る"ケースへの設定をどうするべきか、プロの対応を伝授します。

- まずどのように設定すればよいかわからず困った!
 - ➡ Dr片岡式、疾患別人工呼吸器スタート時の設定術
- 人工呼吸器モードの違いがわからなくて困った!
 - → PCV·A/C·SIMV·ASV·APRVの違いと臨床での使い分け
- 人工呼吸器設定をどう調整すべきかわからなくて困った!
 - → PS・PEEP・換気量・呼吸数・酸素濃度 ケース別のベストな調整加減
- 離床時に息切れが生じて困った!
 - → 症状改善のために見直すべき設定3選
- ウィーニングできなくて困った!
 - → SBTの進め方とプロだけが実践する裏ワザ
- 対策しているのにアラームが止まらなくて困った!
 - ➡ 原因別にみる設定変更と呼吸応答の観察ポイント
- ARDSになってしまって困った!
 - ➡ Baby lungを守る一回換気量を決定する職人技
- いつ離床すべきかわからず困った!
 - → 攻めの離床に転じたときのモード・設定変更のキモ









全4講座シリーズ受講もできます



申込方法





クーポン 4回まとめて 2,000円分 申し込むと プレゼント! _{会員のみ} 30名 限定

各講座の詳細は HP をご覧下さい。



※これらの各講座は離床アドバイザー取得コースの理論0.5単位・学会認定資格更新5ポイントを取得することができます